

信州大学 教育学部 教授

(主担当：教育学部教職大学院グループ) 公募要領

1. 公募の趣旨・背景

子どもたちの学びに向かう力の向上，協働的な課題探究力に代表される資質・能力の育成など，学校教育には従来以上に大きな期待がよせられ，それに応えうる高度な専門性と豊かな人間性・社会性を備えた力量ある教師の育成が求められている。とりわけ教員養成学部の附属学校園ではこのような要請に応える責務を有する。そのため，学校の管理・運営等を統括する人材には，在職教師の力量形成や学校の管理・運営さらには環境整備など，さまざまなガバナンス力が社会的責任として求められている。

上記の社会的背景を受け，本学においては，松本附属学校園（幼稚園・松本小学校・松本中学校）の管理・運営と教員養成における実践的指導力の育成に貢献できる人材を一般公募する。

2. 職名・人員

教授（特定雇用）・1名

（附属幼稚園長・附属松本小学校長・附属松本中学校長）

3. 所属

信州大学 教育学部

4. 主担当学部等

教育学部 教職大学院グループ

5. 職務

ア. 教育学部附属松本学校園の管理・運営

イ. 次の授業科目を担当できる者

【学部】教職・カリキュラム論，教育臨床演習，教職実践演習など

【大学院】教育実践実地研究Ⅰ・Ⅱ

6. 応募資格

- (1) 大学院修士課程修了または教職修士（専門職）の学位を有する者，またこれに相当する教育研究歴を有する者
- (2) 初等または中等教育機関における概ね20年以上の実務の経験を有する者
- (3) 学校管理・運営及び教員養成における実践的指導力の育成に貢献できる者

7. 採用予定日

令和3年4月1日

8. 任期

令和3年4月1日～令和6年3月31日（任期の更新はなし）

9. 待遇

給与：年俸制とする

勤務地：松本附属学校園（長野県松本市桐1-3-1）

勤務形態：常勤，裁量労働制

社会保険等：文部科学省共済組合，雇用保険加入

このほか，国立大学法人信州大学の規定に基づく

10. 提出書類

- (1) 履歴書（市販の用紙も可。写真貼付）
- (2) 最終学歴を証明する書類
- (3) 教育研究業績書（ホームページ <https://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/education/> から書式をダウンロードし記入すること）
 - ア. 管理運営上の業績（教務主任，研究主任等）
 - イ. 職務上の実績に関する事項（資格・免許，大学等との連携により成果を上げた取り組み等）
 - ウ. 教育上の能力に関する事項（教育方法の実践例，作成した教科書・教材，ICT活用教育実践に関する事項，教育上の能力に関する勤務校・教育委員会等の評価，大学等との連携により成果を上げた教育に関する取り組み等）
 - エ. 研究業績等に関する事項（著書，論文，報告書等）
- (4) これからの附属学校園での管理・運営並びに本学部・大学院での教育に対する抱負を，管理運営上の業績と教育活動歴及びその内容を踏まえて記載したもの（1500字程度・書式自由・日本語）

上記（1）～（4）について，各1通を提出すること。

上記（3）に記載した教育，研究，学界及び社会における活動等について，実績確認ができる資料を求めることがある。

11. 応募締切

令和2年8月31日（月）当日消印有効

12. 選考方法

第一次選考（書類審査）を経て，第一次選考合格者に対する第二次選考（面接審査）により選抜を行う。（その際の旅費等は応募者の自己負担とする。）

※信州大学は男女共同参画を推進しており，業績等（研究業績，教育業績，社会的貢献ほか）及び人物の評価において同等と認められた場合には女性を採用します。ただし，これは性別のみで優先的に採用することを認めるものではありません。

1 3. 書類提出先

〒380-8544 長野市西長野 6-ロ

信州大学教育学部長 宮崎樹夫 宛

(必ず郵便書留とし、表に「教職大学院グループ 教員応募書類在中」と朱書きすること。)

1 4. 問合せ先

信州大学教育学部教職大学院グループ 教授 畔上 一康

e-mail : azegami_kazuyasu@shinshu-u.ac.jp

電話 : 026-238-4185

1 5. 信州大学教育学部のホームページの URL

<https://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/education/>

1 6. その他

- (1) 国家公務員，地方公務員，特定独立行政法人等から本学の職員になる場合は，退職手当にかかる在職期間の通算は行われないので注意してください。
- (2) 選考段階において，胸部 X 線検査の結果及び医師による総合的な所見が記載されている診断書の提出を求めることがあります。
- (3) 信州大学では，研究者がその能力を最大限発揮できるよう，研究補助者制度やメンター制度の導入による研究環境の整備を行っています。また，教職員のワーク・ライフ・バランスの推進として，学内保育施設運営，ベビーシッター派遣事業割引券の配付，大学入試センター試験等における一時保育など男女共同参画へ積極的な取り組みを行っています。